

# ノリ養殖情報（第12報）

令和6年1月11日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は12回目です。  
今年度は、10月中旬から3月下旬までに月に3~4回、合計23回の陸上調査を予定しています。

## 1. 調査結果

調査日：1月8日(月)~9日(火) 天候：晴れ 気温：4.0℃(23:15時点)

(今回(1/8~1/9)の水温等の測定時間帯 23:15~1:08) ※前回と調査時間帯が異なります。

(前回(12/25)の水温等の測定時間帯 12:53~14:52)

調査点		水温 ℃		比重 σ <sub>15</sub>	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 12月25日	今回	今回	前回 12月25日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	7.7	9.6	21.4		3.6			
2. 神代	支柱	9.3	10.3	21.0	4.6	9.0	6.4	なし	なし
3. 大野浜	支柱	10.0	11.5	21.6	3.8	5.2	2.8	なし	なし
4. 半田	支柱	10.3	12.0	22.0	7.0	17.5	3.1	なし	なし
5. 三会	支柱	10.9	12.4	22.0	5.8	9.3	3.8		

※ 長崎鼻の栄養塩、クロロフィルa値の調査は、隔週で実施します。

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

## ● 主な植物プランクトン（単位：細胞/mL）

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻			大型珪藻	
	スケレトナマ属	キートセロス属	シュートニッチア属	リソソレニア属	コシノディスカス属
2. 神代	138	596	83	6	0
3. 大野浜	102	160	5	0	1
4. 半田	85	416	0	1	0

## ●調査結果概要

- ・水温は、7.7°C～10.9°C。海水比重( $\sigma_{15}$ )は、21.0～22.0。
- ・漁場に設置している温度計の12月25日から1月9日迄の測定結果は、平均温度は9.3～10.8°Cで、昨年より1.2～1.5°C高く推移しました。
- ・栄養塩は、3.8～7.0  $\mu\text{g-at/L}$ で、4観測点中1点でノリ養殖における期待値7.0  $\mu\text{g-at/L}$  以上でした。
- ・植物プランクトンは、キートセロス属(最大596細胞/mL)が優占していました。

## 2. 赤潮発生状況

- 佐賀県: 筑後川河口域から東与賀町地先にかけてはキートセロスとスケルトネマ主体、六角川河口域から太良町地先にかけてはキートセロスとシュードニッチア主体のプランクトンが、多くの地点で1月5日より増加していました。(1月9日)。
- 熊本県: 玉名市地先から宇土市地先にかけて珪藻類(優占種: キートセロス属、スケルトネマ属)の赤潮が発生しています(1月4日)。

## 3. 他県の情報

- 福岡県: 3～4回目の摘採が行われています。また、7割程度の網が撤去されています。アカは3調査点で確認され、軽度2点、中度1点でした。色落ちは5調査点で確認され、軽度3点、重度2点でした(12月28日)。
- 佐賀県: 摘採作業などが行われています。アカは、22点中7点(肉眼視レベル2点、顕微鏡レベル5点)で確認されました。ほぼ全域でノリの色調低下が見られました(12月19日)。
- 熊本県: 生育は概ね良好でした。ベタ漁場で色落ちが見られました。支柱漁場への展開が一部の漁場で進んでいました。(1月4日)。

## 4. 本県の情報

- 浮き流し漁場と支柱漁場の一部で摘採が行われています。
- 支柱漁場の一部でやや色調が低下していました。
- ノリ網の検鏡結果
  - ・3地点全てで病害は確認されませんでした。
  - ・付着物は珪藻のリクモフォラが多く確認されました。
  - ・葉長は51.4～215.9mmの範囲で、平均は57.9～131.0mmでした。